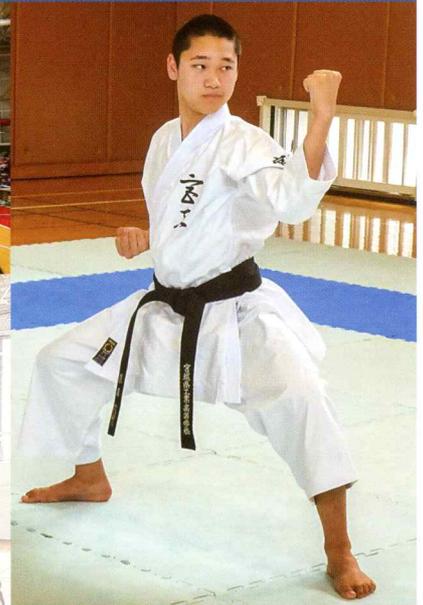


宮城県工業高等学校  
PTA広報誌  
2019年8月発行  
Vol.45

宮城県工業高等学校 総合体育大会結果 6月1日(土)・2日(日)・3日(月)



**空手道部**  
男子個人形  
藤原 爽太 (C2)  
東北大会出場

**山岳部**  
準優勝  
東北大会出場

**バドミントン部**  
男子団体ベスト8

**サッカー部**  
ベスト8



もの(技術)づくり  
ひと(人材)づくり  
ゆめ(未来)づくり



校長 秋山 幸弘

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に深い御理解と多大な御支援を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

創立百六十年目を迎えた今年度も、本校の輝かしい歴史と伝統を継承しつつ、校訓の「誠実、節度、創造」を日常生活の実践目標として、さらなる教育活動の充実に向けて、全職員のこころをひとつに力を合わせ「明るく、楽しく、元気よく」、コミュニケーションを大切にしながら、地域に信頼される創意と活力に満ちた、より一層魅力ある学校づくりに取り組んで参ります。

そして、キャッチフレーズに「もの(技術)づくり、ひと(人材)づくり、ゆめ(未来)づくり」を掲げ、工業教育を通じて、無限の可能性をもつ生徒たちが将来に渡って幸せな人生を歩むための進路決定ができるよう支援して参りますので、PTA会員皆様には、引き続き特段の御協力をお願い申し上げます。

新任のごあいさつ



PTA会長 佐藤 亜希子

本年度PTA会長に選任されました佐藤と申します。初めてのことで責任の重さを痛感しております。至らない点もあるかと思いますが一年間よろしくお願ひ致します。

さてPTAの活動行事では、「校内研修」ではパラリンピック競技でもあります、五人制サッカー(フラインドサッカー)を体験します。「宮工祭」ではバザー、「校外研修」では日帰り旅行(大人の遠足)と、どの行事もとても楽しいのでご多用かとは存じますが、一人でも多くの参加をお待ちしております。

今後ともPTA活動にご理解をいただきご支援ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。



新任のごあいさつ



事務室 鍋内 かおり

はじめまして。今年度から宮城県工業高等学校に配属となりました鍋内かおりです。趣味は野球観戦で、ついこの前も楽天生命パークで楽天イーグルスを応援してきました。

あつという間に今年度も五ヶ月目に突入しています。私がこの学校に来て一番驚いたことは生徒の皆さんがとても礼儀正しいことです。廊下ですれ違う際、挨拶をする、一度立ち止まってから挨拶してくれます。

また、校門のフェンスに飾られた横断幕や校長室前にあるたくさんのおトロフィーを目にするたびに皆さんの授業や実習だけでなく、部活にも真摯に打ち込む姿が目に見えます。

私は事務員なので、直接皆さんとお会いする機会というのは少ないかもしれませんが、初任地となったこの学校で沢山のことを学び、そして経験し、早く役立てるよう頑張りますので、これからどうぞよろしくお願ひいたします。

芸術鑑賞会

ソプラニスタ・コンサート 岡本知高

令和元年6月26日(水) 東京エレクトロンホール  
出演 ソプラニスタ 岡本 知高  
ピアノ 榎本 潤(国立音楽大講師)

広い舞台の中央にグランドピアノ1台と譜面台——シンプルなステージにピアノの音色が静かに流れ、曲のクライマックスを迎えると、舞台裏から高らかにソプラノヴォイスが響き渡ります。そして、舞台袖から華やかな衣装をまとった岡本知高さんの登場です。

男性でありながら女性ソプラノの音域をもつ男性歌手「ソプラニスタ」。なかでも岡本さんは男性としての強い筋力と豊かな肺活量を、生まれながらのソプラノヴォイスを通して発揮できるという世界的にも希有なアーティストです。

『椿姫』、『ロミオとジュリエット』、『トゥーランドット』といった有名なオペラ作品から、『もみじ』、『ふるさと』、『さくらさくら』などの日本唱歌。さらに「さだまさし『一期一会』」「菅野祥子『春なのに～想歌』」と様々なジャンルの歌を披露してくださいました。岡本さんの才能を見出した榎本先生との、師弟あふれる息のあったステージに感激いたしました。

トークもすばらしく『岡本さんはね…』と親しみやすい軽妙な語り口で、優しく穏やかに、それでいて力強く、生い立ちや曲への思い、そして前途ある若者達に『人の心が見える大人になってください』と激励の言葉を贈ってくださいました。曲の間には生徒達とのふれあいの時間も作っていただき、とても楽しい時間でした。最大の贈りものは、最後の『宮城県工業高等学校 校歌』ではなかったでしょうか。創立百有余年の伝統に敬意を表し熱唱してくださいました。まるでオペラ的一幕のように感じられました。

岡本さん、榎本先生、関係各位の皆様、貴重な体験をありがとうございます。

平成最後の

# 大運動会

## H31.4.23 (火)

わっしょい



いざ!!出陣



男前だね!



Never give up



平らな道も得意



楽しむことを誓います!



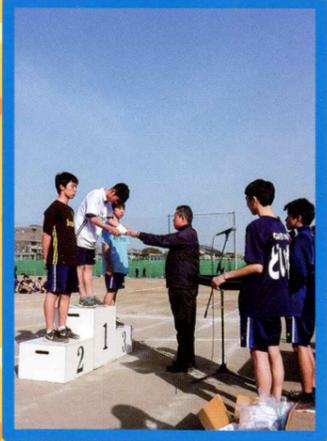
男子の中に女子...ではありません



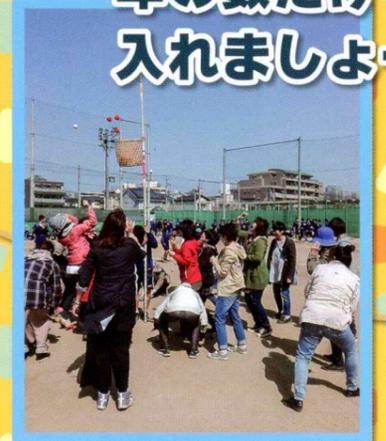
目の前にあるものに全力全開!



優勝したら先生ジュースおごってくれるって!!



年の数だけ入れましょー



ゴボウ抜きだぜ



# 部活動紹介



## 柔道部

機械科 3年2組 木村 和真

私たち柔道部は部員のほとんどが柔道の経験がなく、最初の頃は一から練習していき、教える側としては大変な部分が多かったです。

高校柔道は年々人口が減っていて、部員を集めるのが難しくなっています。初心者が多い分、普段の練習では基礎を中心とした練習を主にやっています。心・技・体が大事なスポーツで、からだ作りも頑張っています。週に一回、トレーニングのみの日を設け、月に数回は練習後にご飯を炊いて食べています。

私たちの部活の他と違うと思うところは他校との練習の多さだと思います。個人競技の種目はたくさんの人と練習することが大切だと思います。そのため土日は色々な学校と練習しています。私たちは顧問の先生やコーチの方はもちろん、OBの先輩方や保護者の方々のおかげで良い環境で練習ができています。

私たちの目標である東北大会出場ができるよう、部員一人一人が自分に足りないものを見つけ互いに協力し合って日々精進しています。これからも柔道人口が増えたいと思います。



機械科 3年1組 小谷 啓太

私たちバレーボール部は、3年生8人、2年生9人、1年生7人の計24人で活動しています。

今のチームは切り替わった当初から、1つの「チーム」としてのまとまりがなく、個々の能力で試合をしていると言われ続けてきました。メンバー一人一人の個性が強くてまとめきれないと、初めの頃はそう思っていました。しかし実際には、メンバーみな仲が良いのですが、それを試合の時に引き出せなかったのです。それに気づいてからは、どのように声をかければ良いのかが、だんだんとわかりはじめ、最後の高総体では、チーム一丸となってこれまで手の届かなかった県ベスト16に入ることができました。試合中にかける声や、勝つことに対する想い、そして、勝った後の皆の反応はこれまでとは全く異なり、これが一つのチームになったということなのかと感じました。

キャプテンとして頼りない自分を支え、ここまでついてきてくれたこと、本当に感謝しています。今まで本当にありがとう。



## バレーボール部



機械科 3年1組 三上 諒人

私たち自動車部は月曜日から土曜日まで、実習棟2階設計計画室で活動しており、主に2つのコンテストに出場しています。

1つ目は毎年6月に行われる「自動車技術独創アイデアコンテスト」というものです。このコンテストでは「自動車をより良くしていくためにはどうしたら良いか」というテーマの元に、自らの考えたアイデアを発表して競い合います。

2つ目は毎年8月に石川県白山市で行われる「全国ソーラーラジコンカーコンテスト in 白山」という大会です。この大会は全国から集まった約80校がそれぞれ個性的なマシンで強さを競い合います。自動車部にとっては最大のメインイベントで、年々マシンのレベルも上がってきていて、昨年は3台全てが4回戦まで進出することができました。目指すは表彰台に登ることです!!

今後も応援よろしくをお願いします。



## 自動車部



東北発!!

楽天イーグルスと  
高校野球のコラボ

## プロアマ共同野球教室

— 東北 宮城のともだちに野球の楽しさを伝えたい —  
～みんなが野球を愛するまちへ～

2019年2月10日(日) 楽天命パーク室内練習場で東北発のプロアマ共同野球教室が開催されました。

小学生1～3年生の親子50組が楽天イーグルスアカデミーコーチからボールの投げ方、捕り方の基本を学び、本校野球部の生徒も仙台東高校野球部生徒とともに補助員として小学生に野球の楽しさを伝えました。



## ブラジル連邦共和国親善競技大会

### ワールドスキルブラジル フレンドリーマッチ

7月2日～5日

会場：ブラジリア「SENAI SIG (ブラジル国立技能訓練所)」

8月に開催される技能五輪国際大会へむけて、ブラジル、ロシア、モロッコ、コロンビア、マレーシア、韓国、インド、日本、8カ国の選手が本選を想定して技術向上に励みました。本校より菅原敏夫君(13)が参加いたしました。



校内  
研修会

# ブラインドサッカーの世界

令和元年6月13日(木) 13:00 ~ 体育館

講師：コルジャ仙台ブラインドサッカークラブ 代表 浦澤 真人さん 監督 佐藤 暢さん  
選手 鈴木 里香さん(女子日本代表キャプテン) 千田 直樹さん  
運営 佐藤亜希子さん

「ブラインドサッカー」は東京2020パラリンピックで「視覚障害者5人制サッカー」として正式種目になっています。国内では視聴覚障害者と晴眼(視覚に障害のない)者が共にプレーできます。音の出るボールを用い、フェンスのあるフィールド内の選手がアイマスクをつけ、同じ条件で競技しています。

代表の浦澤さんから「ブラインドサッカーは視覚障がい者と晴眼者が協力しあうことでプレーが成り立っています。互いのコミュニケーションが重要視され、選手同士で声、イメージを共有しあって、音をたよりにゴールに向かい、またゴールを守っていく競技です。」と、説明を受けました。

実際の試合では、音がたよりののでプレー中観客は声を出すことが許されませんが、その分ゴールが決まると大きな歓声に包まれるそうです。静かでエキサイティングなスポーツといえるでしょう。

コルジャ仙台ブラインドサッカークラブ  
2012年創立 2018年北日本リーグ優勝  
第17回アクサプレイブカップブラインドサッカー日本選手権ベスト4

## チーム名の由来 ポルトガル語で鳥の「フクロウ」

暗闇の中でも自由自在に飛び、自由な発想と価値観と知性あるプレーを目指す。強豪国ブラジルのチームへの羨望と敬意をこめて公用語の「コルジャ」をチーム名としました。

選手・体験会募集中!



研修会では、まず、ブラインドサッカーとコルジャ仙台の活動をVTRで紹介、続くデモンストレーションではドリブルからディフェンスをかわしてのシュート、まるで見えているかのような華麗なボールさばきに感嘆の声が上がります。

次に参加者がアイマスクをして声だけをたよりに、制限時間内で一定の条件を満たしたグループを作るゲームを通し、視覚に頼ることが出来ない感覚を体験します。はじめは、血液型の4つのグループ作りに挑戦、次は仙台市内5区と市外のグループ作り、更に細かく宮工6学科と教員のグループを作っていきます。

当初は目標より小さなグループがバラバラに出来ていましたが、次第にコツを掴み、最後は難度の高い、誕生日の順番に列に並ぶことが出来るようになりました。

いよいよアイマスクをしてボールに触れる、チーム対抗のボールリレーです。

まず手渡しで、さらに歩いてドリブルリレー、最後に走ってリレーと、徐々に難しくなります。ボールは思わぬ場所に転がり、まっすぐ進んでいるつもりでもいつの間にか隣のチームにゴールイン。しかし、オリジナルのかけ声を出したり、声をかける担当を1人に固定するチーム、拍手や足踏みで位置を知らせるなど、創意工夫で困難を乗り越え、全員無事にゴール出来ました。

参加者から、「様々な情報を瞬時に判断するため、ずっと集中していなければなりません。事前説明の通り、とても脳の疲れる体験でした。」「鋭敏な感覚と豊かな想像力、高度な技術が必要な競技です。尊敬します。」「競技の時だけでなく日々の暮らしでも、コミュニケーションと互いの協力が大切だと気づかされました。」との感想が聞かれました。

コルジャ仙台の皆さんありがとうございました。これからも応援してまいります。



## PTAバザー品提供のお願い

令和元年10月19日(土)~20日(日)に宮工祭が行われます。PTAでは野菜や花苗などの販売、およびバザーを企画しております。つきましては、ご家庭で眠っているお中元の瓶詰・缶詰や賞味期限が令和2年1月以降の食品、タオル類、石鹸、食器、文具、手作り小物などバザーで販売する品物のご提供をお願いいたします。7月の面談期間中にも多数ご提供いただきましてありがとうございました。今後とも引き続きご協力をお願いいたします。

回収日：10月15日(火)から18日(金)朝 (登校時に昇降口でお預かりいたします。)

収益金は生徒会に全額寄付となります。  
宮工祭当日も、昨年よりパワーアップしたPTAコーナーにぜひお立ち寄りください。  
★無料のちょっとしたお菓子や飲み物をご用意してお待ちいたしております。★

## PTA校外研修会のお知らせ

令和元年9月25日(水)にPTA校外研修会を予定しています。ご案内は後日お子さんを通じてお渡しいたします。皆さまのご参加をお待ちしております。